

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	12	-	事業名	国際化事業	担当部課	くらし文化部 たつせがある課
------	----	---	-----	-------	------	----------------

基本情報	総合計画	基本方針	4	文化をみがき、人が輝くまち			
		分野別項目	7	地域全体で国際交流を進める			
		施策の進め方	-				
	まちづくり 行程表	フラッグ	-				
		政策分類	-				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市内に生活する外国人や留学生と市民との交流を図りながら、次の多文化共生に係る事業を推進する。 ①ベルギー王国ワテルロー市との姉妹都市交流 ②国際交流協会					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 国際交流に対する関心、相互理解を深める。					
	事業を構成する事務事業	① 国際化事務事業	継続	④			
	② 国際交流協会補助事業	改善・見直し	⑤				
	③ 姉妹都市事業	改善・見直し	⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算	/	/	/
決算				/	/	/	8,565
人件費(B)		千円	決算	/	/	/	9,166
総コスト(A)+(B)		千円	決算	/	/	/	17,730

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	国際交流協会事業参加者総数	人	目標	-	-	5,000	3,500
実績				-	-	5,500	4,000	
B								
C								
	【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)							
	A 国際化事業として具体的に市民参加している国際交流協会事業への総参加者数を、その成果指標とする。							
	B							
	C							

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣の実施市町: 瀬戸市、日進市、尾張旭市、東郷町、豊明市
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 国際交流協会事業の参加者実績は、H26年度は協会20年記念事業であったため国際交流フェスタ参加者は、約2500人と多かった。H27年度は、会場を文化の家2階部分のみにしたため、約500人となったがそれ以外の事業で500人増加したことから、目標を達成することができた。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 市が行う国際化事務及び姉妹都市事業の明確化をするために、市国際交流協会事務局を分離・独立させる具体的な方策を検討する必要がある。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 市が行う国際化事業の明確化及び市国際交流協会の市から事務局分離独立についてスケジュールを明確化する。
--------	--

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	国際化事業							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

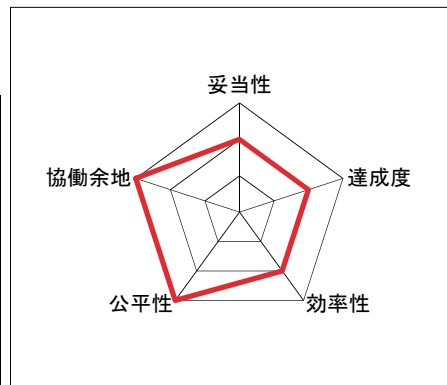
番号	①	事務事業名	国際化事務事業						
----	---	-------	---------	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)
	市民及び行政が国際交流を行うための、大使館等への出張旅費、表敬訪問対応、国際郵便等の筆耕翻訳国際交流等を行っている。
意図	(対象をどのような状態にしたいか)
	他団体との交流を通して、国際交流に対する関心、相互理解を深める。

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				451
		決算				259

6. 今後の方向性

継続

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
表敬訪問回数	回	目標	3	3	3	3	
		実績	5	2	1	2	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

表敬訪問等は相手方の都合もあり、一定の回数を継続することは困難であるが、訪問者と継続的に情報交換等を行い、良好な関係を維持する。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名		国際化事業										
番号	②	事務事業名	国際交流協会補助事業									

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 長久手市国際交流協会を、市民、大学、企業と行政とをつなぐパイプ役として位置づけ、協会に対し、事業費を補助する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 協会が自主的・自発的に国際理解や国際協力のために必要な施策を展開できるようにする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				4,796
		決算				4,796

3. 活動推移

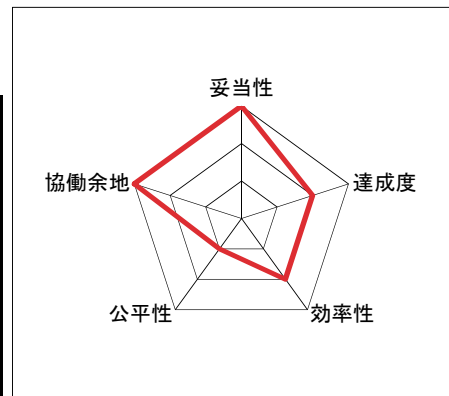
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
国際交流協会個人会員数	人	目標	530	450	460	500	
		実績	452	392	487	421	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 現在、協会事務を市職員が兼職で行っているが、専任の職員を協会で雇用し、より魅力ある国際交流事業を実施していけるよう取組中である。
--

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	1
協働余地	3



6. 今後の方向性

改善・見直し

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
今後は、長久手市国際交流協会の独立を視野に入れ、協会事業の見直しに合わせて、本事業についても補助額の再検討といった見直しが必要と考える。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	国際化事業									
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

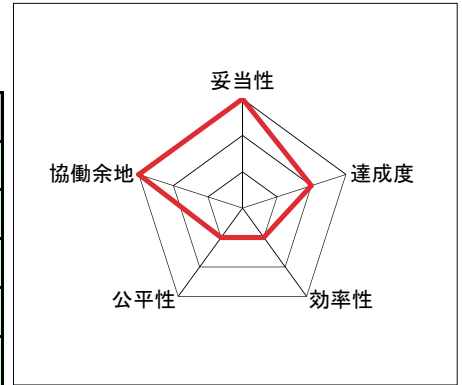
番号	③	事務事業名	姉妹都市事業									
----	---	-------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 市民及び行政が姉妹都市ベルギー王国ワテルロー市との友好親善を深めるための訪問団相互派遣、国際郵便筆耕翻訳等を行っている。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 国際交流に対する関心、相互理解を深める。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	1
公平性	1
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				4,343
		決算				3,510

6. 今後の方向性

改善・見直し

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市民訪問団応募者数	人	目標	—	20	—	10	
		実績	—	38	—	10	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

今後は、長久手市国際交流協会の独立を視野に入れ、姉妹都市訪問団派遣について、協会と市の事業分担の見直しが必要と考える。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
長久手市国際交流協会の独立を視野に入れ、姉妹都市交流については市事業として実施していく。